

ふるさとの杜再生プロジェクトは、東日本大震災により被害を受けた仙台東部地域のみどりを、市民の手で再生していくプロジェクトです。「杜の都」のみどりの復興を目指して、一緒に杜づくりをしませんか？



2021年の育樹会が完了しました！ご参加ありがとうございました

2021年は海岸公園(荒浜地区、井土地区)や海岸防災林(岡田砂原地区、荒浜南官林地区)で5回の育樹会を開催しました。毎回20~40名の参加があり、初参加の方もいれば、毎月欠かさず参加される方もいて、育樹作業をしながら参加者同士で交流する様子が見られました。

会場によっては私たちの背丈を越すくらい大きく育った木々もあり、参加者で剪定作業を行いました。まだ苗木が小さい会場では、苗木の周りの草取りをしてスッキリさせました。

そして、海岸公園や海岸防災林には様々な生き物が住み着くようになり、育樹会でも姿を見せてくれました。杜が少しずつ育ってきていることを実感します。これからも、多様な緑が育ち、生き物たちが暮らす豊かな杜をみんなで作っていきましょう！



2021年の育樹会では、小さな草花の観察、昆虫採集、海辺の生態系を知る観察会、サイクリングなどのレクリエーションも行いました。

仙台CATVが2021年10月の育樹会の記録動画を作成!!
仙台CATVのYoutubeチャンネルでご覧いただけます。



育樹会記録動画
QRコード



冒険広場で
草花の観察



海岸公園で
昆虫採集



海岸公園で
自然観察会

ベガルタ仙台が荒浜でクロマツを植樹しました 🌲🌲



2021年11月6日(土)にプロサッカーチームのベガルタ仙台が荒浜地区の海岸で植樹会を行いました。マスコットキャラクターのベガッ太くん、若林区七郷・蒲町地区のサッカークラブの子どもたち、ベガルタ仙台・市民後援会の方々が参加。NEXCO東日本から提供いただいたクロマツの苗木を100本植えました。

「木々が防潮林として育ち、災害による被害が防げるように」という願いを込めた今回の植樹会。苗木たちが海風に負けず力強く成長してくれることを期待しています。

吉成小学校の子どもたちが育樹体験を行いました

11月2日(火)に仙台市立吉成小学校の児童が荒浜地区の海岸防災林で育樹体験を行いました。3年生の54名が参加しました。

吉成小学校では、2年前に同じく荒浜地区で苗木の植樹を行っています。この2年のうちに残念ながら枯れてしまった苗木に代わって、新たにコナラ、ヤマハンノキ、エノキの苗木を植えました。植樹作業の後は、ドングリをポットに埋めて苗木づくりを行いました。3年ほどで植樹できる大きさに育つ予定です。

子どもたちは育樹体験を通じて、小さな苗木から大きな森が育つことを学びました。また自然への興味や好奇心を育むような時間にもなっていたら嬉しいです。ふるさとの杜再生プロジェクトでは、今後も子どもたちの育樹体験の機会を作っていきます。



苗木の補植をする子どもたち



左：好きなドングリを選んで苗木づくりをする子どもたち
右：荒浜地区に将来どんな森ができるのか説明する様子

若い力が躍動！高校生による育樹活動

2021年5月と6月に、東北学院高等学校の3年生が岡田地区で育樹活動を行いました。地元の新浜町内会の方々と一緒に地区を散策した後に、海岸防災林に植えられている苗木の育樹をしました。地元の方から地域の自然や歴史、震災復興の話聞いた生徒たちの、地域への思いを込めて苗木を一つ一つ丁寧に扱っている姿が印象的でした。

6月には仙台第一高等学校の硬式野球部が荒浜地区の海岸防災林を訪れ、潮風や乾燥で枯れてしまった苗木の補植を行いました。体力自慢の野球部員によって、あっという間に作業が進みました。硬式野球部では、新入生に震災の記憶をつなぐために、育樹活動を毎年行っています。2022年も一緒に育樹が出来ることを楽しみにしています！



地域を散策する東北学院高等学校の生徒たち



育樹作業に励む仙台第一高等学校硬式野球部

大型テレビと自転車を寄贈いただきました



仙台CATV株式会社より、大型液晶テレビと電動アシスト自転車を寄贈いただきました。大型液晶テレビは海岸公園センターハウスに設置し、育樹会をはじめプロジェクトの活動紹介に活用します。電動アシスト自転車は、子どもを乗せてサイクリングができるタイプで、海岸公園センターハウスにて貸し出しています。ぜひサイクリングをお楽しみください！

■ふるさとの杜再生プロジェクト事務局
●特定非営利活動法人都市デザインワークス
TEL:022-264-2405
mail:info@udworks.net

●仙台市百年の杜推進課
TEL:022-214-8389
mail:ken010241@city.sendai.jp